



市役所からのお知らせ

●文中の「SC」はサービスセンターの略

今冬の暴風雪、大雪で被害があった農家を支援

今冬の暴風雪や大雪で、パイプハウス、畜舎などの農業生産施設に被害があった農家のかたへ復旧経費などを支援します。

申請の際、被災状況の写真や復旧に要した経費の領収書などが必要です。詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ

・パイプハウスなどの復旧Ⅱ園芸振興センター ☎(838)0278
・畜舎などの復旧Ⅱ農業農村振興課 ☎(888)5735

20万円以上の災害復旧リフォーム工事に補助

1月の暴風雪や大雪などで、住宅に被害があったかたへ、復旧のためのリフォーム工事経費を助成します。

補助額は、補助対象工事費の10%(1千円未満切り捨て)、上限は5万円。申請期限は3月18日(木)。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◆広報ID番号 1027896
対象工事(すべて満たす工事)

・今年1月7日以降の暴風雪や大雪などに伴う被害の復旧のため

のリフォーム(災害による被害証明書が発行されたものに限る)

・費用が20万円以上である

・令和2年度中にリフォームが完了し、実績報告書を提出できる(秋田市内に本店のない業者が施工した場合も対象となります)

対象者および対象住宅

・市税の滞納がなく、住宅をリフォームするかた
・自らが所有する一戸建ての住宅またはマンションなどの共同住宅(専有部分)など

●問い合わせ

住宅整備課 ☎(888)5770

4月4日(日)は、県知事選と市長選の投票日



4月4日(日)は、秋田県知事選挙と秋田市長選挙の投票日です。身体などに重度

の障がいがあるかたは、あらかじめ届け出ることにより、郵便や代理記載者制度による不在者投票ができます。

◆郵送などによる不在者投票

次の①～③に該当するかたは、投票用紙に記載して郵送することができます。市選管が交付する「郵便等投票証明書」が必要ですので、早めにご連絡ください。

また、すでにお持ちのかたに

は、選挙の都度、投票用紙の請求書をお送りします。

①身体障害者手帳をお持ちのかた

【障がいの部位と該当する等級】
両下肢・体幹・移動機能の障がい

Ⅰ級・Ⅱ級

心臓・腎臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障がい

Ⅰ級・Ⅲ級

肝臓・免疫の障がい

Ⅰ～Ⅲ級

*これら一定の障がいに該当しなにかたでも、福祉事務所長の証明書により該当する場合があります。

②戦傷病者手帳をお持ちのかた

【障がいの部位と該当する等級】
両下肢・体幹の障がい

特別項症、
第一項症、第二項症

心臓・腎臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓の障がい

特別項症、第一～第三項症

③要介護5のかた

◆代理記載制度による不在者投票
右記の郵便などによる不在者投票ができるかたで、上肢もしくは視覚に障がいがあるかた(身体障害者手帳の障がいの程度が1級、戦傷病者手帳の障がいの程度が特別項症から第二項症)は、事前に選挙管理委員会に届け出ることにより、代理人が投票用紙に記載することができます。

●問い合わせ

秋田市選挙管理委員会事務局 ☎(888)5786

協働サポート交付金の新規事業提案を募集



市と市民活動団体などが協働し、地域的・社会的課題の解決をめざす公益的な事業の提案を募集します。

提案内容は公開プレゼンテーション(4月開催予定)を行い、その結果採択された提案は、市と協定を締結した上で「秋田市協働サポート交付金」を活用して事業化を図ります。

提案の手引きと応募書類は、市ホームページでご覧いただけるほか、各市民SC、市民交流サロン(アルヴェエ3階)で配布します。

◆広報ID番号 1027757

対象▶市内で活動している、特定非営利活動法人・ボランティア団体・公益社団法人などの非営利活動を目的とする団体
*法人格の有無は問いません。
*複数団体の共同提案も可。

交付額▶事業に直接要する経費について最大100万円
申込期限▶3月19日(金)2月22日(月)までに参加表明書の提出が必要

●問い合わせ

中央市民SC ☎(888)5642
*予算の成立状況により、内容を変更する場合があります。

文中の「広報ID番号」を、秋田市ホームページ上の検索画面(右)に入力すると当該ページへ移行します

サイト内検索 よくある質問検索 広報ID検索

「広報ID番号」をここに入力!





よりよいまちづくりのために！

★県都「あきた」創生プラン 推進計画(原案) ★第2期秋田市まち・ひと・しごと 創生総合戦略(原案)

ご意見募集

市では、今年4月からスタートする新たな総合計画の策定作業を進めており、このたび、秋田市のめざすべき姿や目標を掲げた「基本構想」の実現に向けて、施策の視点や指標を定めた「県都『あきた』創生プラン推進計画(原案)」、および、地方創生に向けた目標や施策の方向性をまとめた「第2期秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略(原案)」を策定しました。

つきましては、市内に在住・在勤・在学のかた、市内に事業所を有するかた、秋田市出身など、市にゆかりのあるかたを対象に、この原案に対するご意見を2月19日(金)まで募集しています。

よりよいまちづくりに向けた、みなさんのご意見をお寄せください！

原案の閲覧場所

市役所4階企画調整課、1階市民の座、各市民SC(南部別館を除く)、駅東SCのほか、市ホームページでもご覧になれます。

◆広報ID番号 1027399

意見の提出方法

閲覧場所にある用紙に必要事項を記入し、回収箱に投函するか、郵送、FAX、Eメールのいずれかで提出してください。

問い合わせ

推進計画Ⅱ企画調整課 ☎(0888)5462
総合戦略Ⅱ人口減少・移住定住対策課

☎(0888)5487

第3次秋田市食育推進 計画案へのご意見募集



「食育」は、「食の大切さについて考え、知識を身につけること」で、健全な食生活の実践につなげようとする取り組みです。

市では「第2次秋田市食育推進計画」に基づいて、これらの取り組みを進めています。このたび、今年4月から5年間を計画期間とする第3次計画案を策定しました。

つきましては、市内に在住・在勤・在学のかた、市内に事業所を有するかた、秋田市出身など、市にゆかりのあるかたを対象に、この計画案に対するご意見を2月19日(金)まで募集しています。

計画案の閲覧場所

市役所4階企画調整課、1階市民の座、各市民SC(南部別館を除く)、駅東SCのほか、市ホームページでもご覧になれます。

◆広報ID番号 1027577

意見の提出方法

閲覧場所にある用紙に必要事項を記入し、回収箱に投函するか、郵送、FAX、Eメールのいずれかで提出してください。

問い合わせ

企画調整課 ☎(0888)5462

救急時の情報伝達に 役立つ「安心キット」

「安心キット」は、あらかじめ自身の医療情報などを書いた安心カードを、専用の容器またはファイルに入れ冷蔵庫に保管しておくことで、救急車を呼んだ際、駆けつけた救急隊員が初期対応を迅速に行うことができるよう活用します。

保管方法はこれまで容器のみでしたが、冷蔵庫の外側に貼って保管することができるようファイルも作成しました。救急隊員が混乱することを防ぐため、利用されるかは容器かファイルのどちらか1つを選択して設置してください。また、持ち歩きできる携帯版も配布しています。

市内にお住まいであれば、年齢や健康状態に関わらず無料で配布しています。詳しくは、地区社協または地区の担当民生委員、町内会長へご相談ください。

●問い合わせ 秋田市社会福祉協議会 ☎(862)7445



携帯版

ファイル

容器